



# 令和6年度 紀美野町立小川小学校 スクールプラン



**紀美野町 教育の基本目標**  
 子どもが輝き 大人が学び続け  
 心豊かに生きる教育の町  
 かなえたい夢を持ち  
 新しい自分を発見し  
 挑戦する心を育成する

**保護者と地域の願い**  
 ○学力の定着を目指してほしい。  
 ○明るく楽しい学校にしてほしい。  
 ○地域の関わりを深めてほしい。

## 【学校教育目標】 しっかり動き、じっくり学び、みんなで育つ

### めざす児童像

|          |                  |
|----------|------------------|
| おもいを伝える子 | ◇健やかに安全な生活を送る子ども |
| がんばる子    | ◇意欲的に自ら学ぶ子ども     |
| わかり合える子  | ◇思いやりのある心豊かな子ども  |

**前年度の学校評価**  
 ○フリートーク・UDを中心として個に応じた授業改善が進んでいる。  
 ○保護者が学校目標を概ね理解し、協力をしてくれている。  
 ○地域との連携がとれている。

**児童の実態**  
 ○明るく素直である。  
 ○異年齢交流が盛んである。  
 ○前向きに学校行事に取り組める。  
 ○掃除や作業などをすすんでする。

### 重点目標

**しっかり動き**  
 ◎基本的な生活態度や自己管理意識の定着  
 ○体力や運動能力の向上  
 ○危険回避能力の育成

**じっくり学び**  
 ◎授業における研究の充実  
 ○『学び合い』の深化  
 ○家庭学習の定着  
 ○読書活動の定着

**みんなで育つ**  
 ◎自己肯定感や帰属意識の醸成  
 ○体験活動や交流学習の充実  
 ○道徳・人権活動の充実

**地域との連携**  
 ◎家庭や地域とのつながりと学校評価の活用  
 ○幼小中の連携の推進  
 ○地域との交流・資源の推進

### 具体的目標

○『早寝・早起き・朝ご飯』を推奨する。  
 ○朝のトレーニング、きのくにチャレンジランキングの充実を進める。  
 ○メディアの適切利用を推進する。  
 ○避難訓練等を計画的に実施し、危険回避能力を育む。

○複式授業の工夫・改善を進め、児童が主体的に活動する授業を目指す。  
 ○児童の対話的な活動を進めるため、『フリートーク活動』の質的向上を図る。  
 ○家庭と協力して、『家庭学習の手引き』の活用を図る。  
 ○アウトメディア「デー」・「タイム」を設定し、「家読」を推進する。

○『学び合い』で、友達を見捨てない意識を育て、自己肯定感を高める。  
 ○縦割り班活動を通して、異年齢児童が関わる機会を増やす。  
 ○情報モラルの学ぶ機会をもち、ネット社会に対応する力を育てる。  
 ○『特別な教科道徳』の充実を図る。

○学校便り等を活用して積極的に情報の発信を行う。  
 ○中学校区での幼・小・中の連携を推進・充実する。  
 ○地域の人材・自然・文化の積極的な交流を図る。  
 ○地域との交流を図り、様々な体験を行う。

### 指標目標

・体力や運動する力が身についてきた。(児童80%)  
 ・アウトメディア「デー」・「タイム」を設定し、取り組めた。(児童80%)

・県学習到達度調査で、正答数が県平均を上回った。  
 ・『フリートーク』の質的向上ができた。(教師80%)  
 ・読書を30分以上行う。(児童80%)

・人権を尊重した学級の仲間づくりが実践できた。(教師80%)  
 ・まわりの人に対して思いやりの心をもてるようになってきた。(児童80%)

・学校と保護者が情報を共有できた。(保護者80%)  
 ・中学校区で連携した取り組みができた。(教師80%)